



報道発表資料の配付日時 11月4日(金) 17時00分

発表項目 (行事名)	オホーツク管内斜里町で回収された死亡野鳥(ハシブトガラス)における高病原性鳥インフルエンザウイルス遺伝子検査の結果等について(陰性)		
記者レクチャー のお知らせ	(実施日時)	発表者	
		発表場所	
概要	<p>○ 10月23日に斜里町内で回収され、国立環境研究所が実施した<u>遺伝子検査で陽性反応が出た死亡野鳥(ハシブトガラス)1羽について、同所で11月2日に実施した検査で高病原性鳥インフルエンザウイルスは検出されなかった(陰性)</u>旨、環境省より本日、連絡がありました。</p> <p>※ 鳥インフルエンザウイルスは検出されたが、高病原性のウイルスではなかったもの。</p> <p>○ このため、環境省は、<u>10月28日に指定した野鳥監視重点区域(回収視点から半径10km以内)</u>を、11月2日に解除しました。</p> <p>〈今後の道の対応〉 国内の野鳥サーベイランス(調査)が「対応レベル3」(最高レベル)とされていることから、各振興局で野鳥生息場所の監視、死亡野鳥等の検査などの監視強化を継続します。</p> <p>※ 別添資料 R4(2022)シーズンの野鳥の鳥インフルエンザ発生状況</p>		
参考			

報道(取材)に当たってのお願い	○ 高病原性鳥インフルエンザ発生防止のため、引き続き、家きん飼養農場における飼養衛生管理の自己点検や消毒の徹底について、積極的な報道による注意喚起をお願いします。		
他のクラブとの関係	同時配付 同時レク	オホーツク総合振興局	

担当 (連絡先)	・環境生活部自然環境局野生動物対策課野生鳥獣係(担当者:車田) TEL:011-231-4111(内線24-384)ダイヤルイン:011-204-5205		
-------------	--	--	--

令和4（2022）年シーズンの野鳥の鳥インフルエンザ発生状況

（令和4年10月～）

本件	○例目	回収日 採取日	場所		検体情報			簡易 検査	遺伝子 検査	病原性
			振興局	市町村	検体の種類	種名	羽数			
	野鳥1例目	10/8	根室	別海町	糞便	ガンカモ類				高病原性
●	※	10/23	オホーツク	斜里町	死亡野鳥	ハシブトガラス	1	陰性	陽性	高病原性でない
	野鳥2例目	10/23	オホーツク	紋別市	糞便	ガンカモ類				高病原性
	野鳥3例目	10/28	石狩	札幌市	死亡野鳥	ハシブトガラス	1			高病原性

※ 遺伝子検査でA型鳥インフルエンザウイルスの陽性反応が確認されたが、その後、高病原性ではないことが判明